

# JAFTMA

JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

令和4年4月30日 発行 第86号

## 第38回理事会開催報告

去る令和4年3月25日（金）にオンライン会議システムZoom&リアル開催の併用方式にて第38回理事会が開催されましたので、概要を報告いたします。

第1号議案 「釣りフェスティバル2022」オンライン開催に関する件

大村委員長及び事務局より「釣りフェスティバル2022」開催結果報告、「釣りフェスティバル2023」の方向性について報告があり承認された

第2号議案 委員会活動報告に関する件

- (1) LOVE BLUE委員会報告
- (2) JAF実行委員会報告（第1号議案を持って割愛）
- (3) 規格・安全委員会報告
- (4) 市場調査委員会報告
- (5) 広報・組織委員会報告

各委員長より今期最終活動見込みおよび来期（令和4年度／2022年度）事業計画（案）に関して報告があり承認された

第3号議案 プロジェクト活動報告に関する件

- (1) 情報収集分析プロジェクトに関して
- (2) 海外戦略プロジェクトに関して

各リーダーより今期最終活動見込みおよび来期（令和4年度／2022年度）事業計画（案）に関して報告があり承認された

第4号議案 令和3年度（2021年度）収支見込及び令和4年度（2022年度）収支計画（案）に関する件について事務局より報告があり承認された

第5号議案 会長・専務理事の職務執行状況の報告に関する件について会長及び専務理事より報告があり承認された

第6号議案 その他報告承認に関する件として事務局より以下の報告があり承認された

- (1) 規定、規則改正の件
- (2) 会員代表者変更 及び 入・退会会員に関する件
- (3) (一社)日本釣用品工業会名義使用許諾申請に関する件
- (4) その他

### CONTENTS

第38回理事会開催報告	P.1
釣りフェスティバル2022 オンライン開催報告	P.2
釣りフェスティバル2023 オンライン開催のご案内	P.3
LOVE BLUE委員会からのお知らせ	P.4
規格・安全委員会からのお知らせ	P.7
海外戦略プロジェクトからのお知らせ	P.8
会員動向	P.8
事務局だより	P.8

[目次](#)

以上

## 釣具の輸出入推移表（財務省通関統計より）

### 輸出高（金額 FOB、千円）

年（暦年）		2020上半期（令和2年1月～6月）			2020下半期（令和2年7月～12月）			2020年度（令和2年1月～12月）		
品目名	数量単位	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率
釣竿	pcs	3,491,597	2,439,323	101.3%	4,280,370	3,092,281	136.4%	7,771,967	5,531,604	118.3%
釣針	千GS	4,194,619	1,851,285	95.2%	5,302,150	2,350,389	114.6%	9,496,769	4,201,674	105.2%
擬餌針	GS	240,460	1,260,962	75.0%	191,277	1,757,474	115.9%	431,737	3,018,436	94.4%
釣りリール	pcs	17,538,650	6,614,022	107.2%	27,452,433	6,185,924	101.2%	44,991,083	12,799,946	104.2%
その他（たも網、捕虫網、および狩猟用具類）	—	—	2,331,940	100.7%	—	2,767,653	115.2%	—	5,099,593	108.1%
輸出高	—	—	14,497,532	99.9%	—	16,153,721	112.6%	—	30,651,253	106.2%

2021上半期（令和3年1月～6月）			2021下半期（令和3年7月～12月）			2021年度（令和3年1月～12月）		
数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率
5,223,006	3,069,868	125.8%	6,290,205	3,360,315	108.7%	11,513,211	6,430,183	116.2%
5,237,645	2,527,017	136.5%	5,379,279	2,657,381	113.1%	10,616,924	5,184,398	123.4%
281,539	1,700,726	134.9%	266,027	1,905,289	108.4%	547,566	3,606,015	119.5%
25,300,176	7,578,797	114.6%	17,722,046	7,594,273	122.8%	43,022,222	15,173,070	118.5%
—	3,540,277	151.8%	—	4,057,194	146.6%	—	7,597,471	149.0%
—	18,416,685	127.0%	—	19,574,452	121.2%	—	37,991,137	123.9%

### 輸入高（金額 CIF、千円）

年（暦年）		2020上半期（令和2年1月～6月）			2020下半期（令和2年7月～12月）			2020年度（令和2年1月～12月）		
品目名	数量単位	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率
釣竿（部品を含む）	pcs	2,086,826	7,901,330	91.6%	2,256,927	7,979,310	98.9%	4,343,753	15,880,640	95.1%
釣針	千GS	13,201,111	4,606,489	97.8%	12,877,894	5,217,555	103.6%	26,079,005	9,824,044	100.8%
釣りリール	pcs	5,063,871	4,927,194	108.1%	5,387,786	5,580,251	112.9%	10,451,657	10,507,445	110.6%
その他のもの	—	—	5,712,396	103.6%	—	5,583,286	107.4%	—	11,295,682	105.4%
輸入高	—	—	23,147,409	98.9%	—	24,360,402	104.8%	—	47,507,811	101.8%

2021上半期（令和3年1月～6月）			2021下半期（令和3年7月～12月）			2021年度（令和3年1月～12月）		
数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率
3,015,214	10,834,576	137.1%	2,943,199	12,112,114	151.8%	5,958,413	22,946,690	144.5%
14,904,585	6,513,626	141.4%	16,172,591	7,621,094	146.1%	31,077,176	14,134,720	143.9%
7,667,910	6,895,224	139.9%	4,665,489	6,918,930	124.0%	12,333,399	13,814,154	131.5%
—	7,008,446	122.7%	—	6,813,533	122.0%	—	13,821,979	122.4%
—	31,251,872	135.0%	—	33,465,671	137.4%	—	64,717,543	136.2%



## 釣りフェスティバル2022オンライン開催報告

JAF実行委員会（大村一仁委員長）では、新型コロナウイルス感染の終息が見通せない中、関係者皆様の安心・安全を最優先に考慮し、2022年も2021年に引き続き、オンライン開催を89社（団体）の出展を得て1月21日（金）から23日（日）までの3日間に実施いたしました。

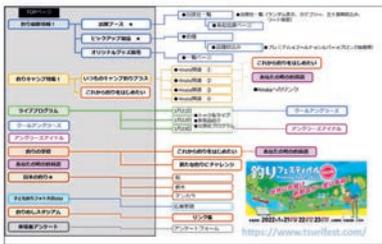
会期中の3日間に、釣りフェスティバルの公式サイトをご視聴いただいた方は、約14万5千人で、PV（ページビュー）数は200万回以上を数え、2月28日までのアーカイブ配信を含めると、約25万人の方に来訪をいただきました。また、日本全国はもとより、世界91か国からのアクセスがありました。これも偏にご出展の皆様のご協力があったことと深く感謝いたしております。

釣りフェスティバル2022オンラインでは、時空を超えたグローバルな展開を見据え、世界が認める品質と釣具の進化の発信とともに、伝統的な「日本の釣り」（餌木、テンカラ）を紹介。また、「釣り&キャンプ」特集では、アウトドアを楽しんでいる方には釣りの魅力を、釣りファンには、アウトドアの楽しさを伝え、クロスオーバーをはかることで釣り人口拡大に向けて取り組みました。ポストコロナ時代に向け、新しい「釣りフェスティバル」の在り方を追求してまいります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

# 釣りフェスティバル2022オンライン紹介

## サイト構成 (日本語 ★英語)

視聴者の第一目的「新製品の情報収集」という釣りファンの期待に応えるべく、商品に関するコンテンツを充実させた。出展社ブースやビッグアツツ製品コーナーは視聴者数も多く満足度も高かった。英語への翻訳ページを強化し、海外からの視聴者にも対応した。



## プログラム紹介 (一例)

### トップアングラー実約企画

船・エギングのトップアングラーたちが、事前に収録した実約時の映像を見ながら、自分の釣りを解説したり、他の人の釣りに質問したりと、多に盛り上がったライブステージ。釣りファンには見応えのあるコンテンツで、視聴者数も多く、アンケートによる満足度も高いプログラムとなった。

#### 船・トップアングラー共演! 東京湾のタチウオ釣り

近年人気の東京湾のタチウオ釣り。タチウオ釣りの第一人者たちが、東京湾に集結し、得意の釣法を駆使して釣果(大きさ・数)を競った。



#### エギング: エギングドリームマッチ! アオリイカ夜戦

日本全国で人気のエギング。メーカーを代表するトップエギング3名が、和歌山県は串本に集まり、大本命のアオリイカを競った。



## クール・アングラーズ・アワード

趣味として釣りを楽しみ、広く釣りファンの拡大に影響力のある著名人を選出する「クールアングラーズアワード」は、前田敦子さんが受賞。「釣り歴10年以上」や「船舶免許の取得」など意外性が話題を呼び、予想以上のメディア取材数、及び全国放送のテレビでの露出獲得につながった。また、WEBやSNSでの露出や検索数も増加し広告換算価値の増加につながった。

### 前田敦子 (まえだあつこ)

1991年7月10日生まれ、千葉県市川市出身。釣り好きなのはファンの間では周知の事実。ハマったのはここ最近の頃ではなく、釣り歴はなんと10年以上。きっかけは2009年に参加した釣り番組「こっぴん釣りの旅」(NHK BSプレミアム)。



## 「日本の釣り」紹介

釣りフェスティバルに於いて日本独特の釣り文化を紹介し、海外及び全国の顕在層(釣りファン)や潜在層(釣り意向者)に対して、釣りへの更なる興味喚起を図り、海外の釣りファン向けコンテンツとして英語ページも掲載した。

### 日本の釣り

#### テーマ テンカラ釣り

→協力: 株式会社天麗

テンカラは日本に古来より伝わる伝統的な釣り方で、竿と毛針と釣糸のみの仕掛けが特徴。主にヤマメやアマゴ、イwanaをターゲットに、山間部を流れる河川の上流域が釣り場となり、山に生ずる激しい「マタギ」によって伝承されてきました。近年では手軽に出来ることから、アウトドアファンにも人気があります。



#### テーマ 鯛木

→協力: 株式会社ヤマリア

鯛木(エギ)は日本古来のルアーで、江戸時代に松明を燃やして油に出る種(現在の鹿児島県)の漁師が、その松明を海中に落としたりとそれをイカが抱きついたことが始まりとされています。



## 釣り&キャンプ特集

「釣り」をすることであなたのアウトドアライフがさらに豊かになる。釣りは誰もが気軽に楽しめるアクティビティ。釣って、食べておいしいキャンプに挑戦! 国内最大級のアウトドアWEBマガジンhinataとのコラボ企画を実施。トークライブステージとWEB上での連載記事で「釣り&キャンプ」の提案を行った。

出演者: hinata 石田礼、金子真依(俳優)、田中ケン(快活生活研究家)、森風美(キャンプ女子)

## 第13代アングラーズアイドル

第13代アングラーズアイドルは、菅野佳(しんのあすな)さんに決定。矢の見える良いコロナ禍においても人とのつながりを大切に、持ち前の明るさと強い情熱で道を切り開いてきた姿勢が、釣りの魅力を広く発信する象徴として今後活躍していただけるものと考え、今回の選出といたしました。

【受賞コメント】  
「応募して下さった皆様へ感謝!」これに尽きます。知人やファンの方々と力を合わせて勝ち取ったコロナです。みなさんの期待に応えられて本当に良かったです。選んで頂いた方には感謝申し上げます。選んで頂いた方には感謝申し上げます。選んで頂いた方には感謝申し上げます。選んで頂いた方には感謝申し上げます。

# 釣りフェスティバル2023 in YOKOHAMA開催のご案内

釣りフェスティバル2023は、2023年1月20日(金)から22日(日)の3日間、3年ぶりのリアル開催を実施致します。さらに2年連続で実施したオンライン開催のノウハウを活かし、「リアル+オンライン」の同時開催という釣りフェスティバル史上初の取り組みにチャレンジ致します。来場者及び出展社の皆様に安心してご参加いただけるよう万全の準備を整えてまいります。何卒、ご理解と積極的なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## LOVE BLUE委員会からのお知らせ

今年度も会員企業の皆様、参加企業・団体の皆様のご理解とご協力のもと、つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業は、日本全国において公平に優先三事業（水辺をキレイに、サカナを守ろう、フィールドを広げよう）を推進して参ります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

### LOVE BLUEマナー広報

これから釣りを始めようとしている人や釣りを始めたばかりの人（エントリー層）へ。  
そして、波及的に釣り人の皆さんへも伝わるように取り組んで参ります。  
Huff Post JapanとBuzz Feed Japanで記事等が掲載されますので、是非ご確認ください。

### LOVE BLUE プロダイバーによる水中クリーンアップ活動

プロダイバーによる水中クリーンアップ活動は、（1月から3月）では新規実施場所8箇所を含む、11県で105日間実施（2021年度累計：1道22県170日実施 3月末現在。）

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受け、4月から9月の活動を延期しておりましたが、10月より都道府県を跨いだ移動制限の解除に伴い、水中クリーンアップ活動を開始致しました。

2022年度も社会情勢などを見極めながら、引き続き、安全作業を最優先に、ご関係の皆様と連携しながら実施して参ります。

#### 1月～3月までの実績

期間	実施日数	実施場所
1/7～1/13	7日間	長崎県長崎市 長崎港
1/7～1/11・1/13～1/17	10日間	茨城県龍ケ崎市 牛久沼
1/16～1/19・1/21～1/24	8日間	鹿児島県南さつま市 野間池漁港
1/19～1/20	2日間	茨城県茨城町 涸沼
1/23～1/27	5日間	神奈川県鎌倉市 腰越漁港
1/27～2/1	6日間	宮崎県日南市 外浦港
1/30～2/3	5日間	千葉県南房総市 千倉漁港
2/4～2/7・2/9～2/12	8日間	大分県佐伯市 吹浦漁港
2/6～2/10	5日間	千葉県南房総市 和田漁港
2/13～2/18	6日間	神奈川県大磯町 大磯港
2/15～2/18	4日間	奈良県吉野町 津風呂湖
2/21～2/25	5日間	滋賀県草津市 北山田漁港
2/21～2/25・2/27～3/3	10日間	埼玉県桶川市 川田谷沼
2/28～3/4	5日間	滋賀県守山市 赤野井港湾
3/5～3/6	2日間	茨城県小美玉市 大井戸舟溜り
3/7～3/9	3日間	滋賀県長浜市 南浜漁港
3/9～3/12	4日間	和歌山県海津市 戸坂漁港
3/11～3/13	3日間	滋賀県長浜市 早崎舟溜
3/15～3/17	3日間	滋賀県長浜市 八木浜舟溜
3/19～3/22	4日間	滋賀県高島市 大溝漁港



鹿児島県南さつま市 野間池漁港



宮崎県日南市 外浦港



千葉県南房総市 千倉漁港



埼玉県桶川市 川田谷沼



千葉県南房総市 和田漁港



奈良県吉野町 津風呂湖



滋賀県守山市 赤野井港湾

## LOVE BLUE専門機関と連携した放流事業

2021年度LOVE BLUE専門機関と連携した放流事業は11府県のご関係先と連携をし、9魚種717万9358尾放流致しました。

都道府県	専門機関	魚種	尾数
秋田県	(公財) 秋田県栽培漁業協会	マダイ	2万220尾
		クロソイ	2万尾
		ヒラメ	3万2105尾
神奈川県	(公財) 神奈川県栽培漁業協会	マダイ	9万8000尾
		カサゴ	5000尾
新潟県	(公社) 新潟県水産振興協会	ヒラメ	8万尾
静岡県	(公財) 静岡県漁業振興基金	マダイ	3万尾
		ヒラメ	3万尾
滋賀県	(公財) 滋賀県水産振興協会	ホンモロコ	400万尾
		ゲンゴロウブナ	250万尾
大阪府	(公財) 大阪府漁業振興基金	キジハタ	1万尾
山口県	(公社) 山口県栽培漁業公社	マダイ	6万8000尾
大分県	(公財) 大分県漁業公社	ヒラメ	4万4200尾
		イサキ	5万6200尾
熊本県	(公財) くまもと里海づくり協会	カサゴ	7万6800尾
宮崎県	(一財) 宮崎県栽培漁業協会	カサゴ	8万3333尾
長崎県	(株) 長崎県漁業公社	カサゴ	1万7500尾
		クエ	8000尾



# JAFTMA NEWS

2022年度専門機関と連携した放流事業は10県で放流予定になります。

都道府県	専門機関	魚種
秋田県	(公財) 秋田県栽培漁業協会	マダイ クロソイ ヒラメ
宮城県	(公財) 宮城県水産振興協会	ヒラメ マコガレイ
神奈川県	(公財) 神奈川県栽培漁業協会	マダイ カサゴ
新潟県	(公社) 新潟県水産振興協会	ヒラメ
滋賀県	(公財) 滋賀県水産振興協会	ホンモロコ ゲンゴロウブナ
広島県	(一社) 広島県栽培漁業協会	メバル
山口県	(公社) 山口県栽培漁業公社	マダイ
熊本県	(公財) くまもと里海づくり協会	カサゴ
宮崎県	(一財) 宮崎県栽培漁業協会	カサゴ
長崎県	(株) 長崎県漁業公社	カサゴ クエ



## 水産庁後援 つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業 内水面釣り場拡大事業（ワカサギ）

水産庁後援事業として、全国からの応募受付（期間6/21～9/30）を終了し、2021年度採択団体が決まりました。尚、応募要領は水産庁から各都道府県担当部局、全国内水面漁業協同組合連合会から各都道府県内水面漁業協同組合連合会等、さらに、中央水産研究所内水面センターから各都道府県水産試験場へ配布・周知されておりました。

### 2021年度採択団体

採択番号	事業主体	実施地
019	津風呂湖漁業協同組合	奈良県 津風呂湖
020	日田漁業協同組合	大分県 大山ダム
021	網走漁業協同組合	北海道 瀧沸湖

## 地球環境基金 企業協働プロジェクト LOVE BLUE助成

独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金と連携したLOVE BLUE助成では、本事業で採択された水辺の環境保全を目的に活動する11団体（2015年度助成開始以来累計51団体）が、各地で活発に活動されています。各団体の皆様からは「LOVE BLUE助成のおかげで、より充実した活動が行えており、釣人の皆様に深く感謝します！」とお喜びのお言葉をいただいております。引き続き、水辺を守る皆様と連携しながら展開して参ります。

2021年度採択団体は11団体になります。

都道府県	団体名
東京都	アイサーチャジャパン
大阪府	大阪海さくら
埼玉県	ジョイライフさやま
東京都	全国川ごみネットワーク
東京都	DEXTE-K
神奈川県	スピリッド・オブ・セイラー
兵庫県	神戸海さくら
石川県	能登半島おらっちゃん山里海
大阪府	大阪自然環境協会
福岡県	宗像フェス実行委員会
高知県	夢創房室戸迎鯨の杜

2022年度採択団体は12団体になります。

都道府県	団体名
北海道	砂川レイクサイドの会
東京都	DEXTE-K
東京都	全国川ごみネットワーク
神奈川県	アイサーチャジャパン
神奈川県	スピリット・オブ・セイラーズ
新潟県	新潟海洋開発
大阪府	大阪海さくら
大阪府	大阪自然環境保全協会
兵庫県	神戸海さくら
福岡県	くらげれんごう
福岡県	宗像フェスCSR推進実行委員会
鹿児島県	くすの木自然館

## 規格・安全委員会からのお知らせ

### ライフジャケット安全・啓発ワーキンググループ

規格・安全委員会LJWG（高階才文リーダー）では、ライフジャケット着用の啓蒙から点検の重要性を伝えるにあたり、1月21日（金）からオンライン開催の釣りフェスティバル2022に活動を掲載致しました。また、引き続き、着用の啓蒙や点検の重要性を伝える活動を実施して参ります。

## 広報・組織委員会 組織強化WGからのお知らせ

### 会員向け初回無料法律相談の実施

会員の皆様へ、初回無料にて法律相談をご利用頂けるサービスのご提供を行っております。初回無料法律相談の詳細は、別添資料をご覧ください。

## 広報・組織委員会 広報拡大WGからのお知らせ

### 1. TOKYO outside Festival 2022への出展

広報・組織委員会（櫻井孝行委員長）広報拡大WG（河原也寸志リーダー）では、当WGが企画・編集を行っている「あした、釣り行こ！通信」が、釣りとの親和性が高いアウトドア愛好者に向けても、釣りの楽しさを伝えています。先般、3月26日（土）・27日（日）に東京都新宿区の新宿中央公園で開催された、アウトドアイベント「TOKYO outside Festival 2022」に出展いたしました。

当日は、多くのアウトドア愛好者が来場（2日間合計 約34,000人）し、あした、釣り行こ！通信のブース（釣り体験キャッチ&イート、釣りスクラリー キャスティング体験）には370組を超える皆様が来場され、「人生初の魚釣りでした！」「こんなに簡単に子供たちが魚を釣れるってありがたいです。」など、釣りの楽しさを存分に感じていただきました。

2022年度も引き続き、釣りとの親和性が高いと思われるアウトドア層との連携施策を実施してまいります。



釣り体験キャッチ&イート  
(ホンモロコ)



釣りスクラリー  
キャスティング体験

### 2. フィッシング&キャンプ開催への協力

4月16日（土）、17日（日）に山梨県大月市の奈良子釣りセンターにて、「フィッシング&キャンプ」が開催されました。当WGでは、アウトドアとの連携施策として、「すきすきフィッシング」「初めての釣りガイドブック」の小冊子の提供等を行い、開催に協力を行いました。

当日は9組19名の釣り初心者のキャンパーの皆様が参加され、タイイング、キャスティングの方法を学び、2日間にわたり、キャンプをしながらフライフィッシングを行いました。「実際に釣れた魚を料理しておいしかった」「この機会に釣りを始めます」「子どもたちが飽きずずっと釣りをしていた」など、釣りの楽しさをキャンパーの皆様にお伝えすることができたイベントとなりました。



キャンプの様子



フライフィッシング



フライフィッシング

## 海外戦略プロジェクトからのお知らせ

海外戦略プロジェクト（高階義尚リーダー）では、会員の皆様に、釣用品の海外ビジネス情報をお知らせする当工業会会員専用ページを開設いたしました。

専用ホームページを閲覧するためには、Google form（下記URLもしくはQRコード）からご登録をお願い申し上げます。

<https://forms.gle/uo8UKM633b1Z6GP98>

お申込み後、3営業日以内に事務局よりURL及びアクセス用ID・パスワードをお送りいたします。



現在ご覧いただけるコンテンツは、

1. 2020年Southwick社 アメリカ釣具市場概況
2. Southwick社 米国釣具市場レポート 当工業会会員価格のご案内
3. Tackle Trade World社 主要国釣り及び釣具市場レポート（2021年発行）
4. 海外ビジネスオンラインセミナー（2022年9月末まで視聴可能）

海外事業のリスクに備えて～海外輸出事業者向け生産物賠償責任（PL）セミナー～  
（セミナーご視聴後は、下記よりアンケートへのご協力をお願い致します）

<https://forms.gle/2Qj5XsTDvU5HVP9cA>

## 会員動向

〈会員代表者変更〉

東邦産業株式会社

〒535-0022 大阪府大阪市旭区新森4-20-9

新代表者：代表取締役 川島 具視 氏

前代表者：高橋 寛 氏

〈新規入会〉

有限会社フレックスルアーテクノロジー

住 所：〒150-0031 東京都渋谷区桜丘17-12-401

代表者：代表取締役 加藤 誠司 氏

業種・取扱品：ルアー製造販売



## 事務局だより

◆会員限定 国内向け賠償責任保険のご案内

本年度も、国内向け賠償責任（PL）保険制度の募集を開始しております。本制度の特徴は、団体保険料率（賠償責任保険及びリコール費用補償特約が対象）が適用されること、施設所有（管理）者賠償責任保険をオプションとして追加いただけることとなります。まずはお見積だけでもご検討いただけますと幸いです。詳細は、4月上旬にお送りした資料、もしくは当工業会ホームページをご覧ください。

◆総務省・経済産業省は、2022年6月1日に、「2022年経済構造実態調査」を実施します。経済構造実態調査は、我が国の全ての産業の付加価値等の構造を明らかにし、国民経済計算の精度向上等に資するとともに、5年ごとに実施する「経済センサス - 活動調査」の中間年の実態を把握することを目的とし、毎年実施しています。調査票が配布されましたらご回答をいただきますようお願い申し上げます。

**JAFTMA**  
JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

一般社団法人

**日本釣用品工業会**

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館5F

TEL 03 (3555) 0101 (代表) FAX 03 (5542) 2929 <http://www.jaftma.or.jp/>